

お名前 様

月・日	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ ~ /
	入院当日	手術2日前	手術1日前	手術当日 OPE前	OPE後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～7日目
治療	<ul style="list-style-type: none"> 痰を出しやすくするため ネブライザーを一日3回行います 			<ul style="list-style-type: none"> 手術が午後の場合は10時頃より点滴をはじめます 	<ul style="list-style-type: none"> 胸に管が入ってきます 抗生剤の点滴を3日間行ないます 背中に痛み止めの管が入ってきます 酸素をマスク又は鼻から吸います 腕に血圧を測る管が入ってきます 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日当番医が回診に来ます。 ネブライザーを一日3回行います 問題なければ10:00までに除去します 大きな点滴は食事が取れたら抜けます 			レントゲンをみて退院を決めます。
内服	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬は(続行・中止)です。 数日内に薬剤師より薬に関して説明があります。 眠れない時には安定剤をお渡しします。 便秘の場合は下剤をお渡しします。 	<ul style="list-style-type: none"> アズノールうがい液でうがいを開始して下さい。 21時に安定剤と下剤を飲みます 				<ul style="list-style-type: none"> 整腸剤が開始となります(7日間でのみきり終了です) 薬剤師より薬の説明があります 		<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤が内服に変わります。(5日間でのみきり終了です) 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 身長・体重をはかります。 外来で指導を受けた呼吸訓練を毎日行います。 <p>コーチ()ml 3秒以上上げて下さい 腹式呼吸...砂嚢を使って行います。 深呼吸...ゆっくり大きな息をして下さい 口すぼめ呼吸...口元に抵抗をかけることで肺が膨らみやすくなります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位の毛を剃りきれいにします。 臍の汚れをオリーブオイルでとります。 爪切り、マニキュア除去して下さい その後に入浴をして下さい。 16:30ころ医師が手術部位をマーキングします。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝6:00時ころ浣腸をします 手術1時間前に、トイレ・洗面を済ませ、術衣に着替えて頂きます(スリは着いたままでOKです) 義歯・ヘアピン・指輪などは全てはずして下さい。 出棟前に必ず歯磨き・うがいをして下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 指に酸素をはかる機械をつけます 心電図モニターを胸につけます 足の血行をよくするために、弾力ストッキングと圧をかける機械を装着します 	<ul style="list-style-type: none"> 10:00までに除去します。 ストッキングは歩行がしっかり出来るのを確認してから除去します。 	<ul style="list-style-type: none"> 胸のレントゲンの結果で胸の管が抜けます 	<ul style="list-style-type: none"> 背中に入っている麻酔の管が抜けます。 	<p>術後の呼吸訓練は重要です。毎日チェックリストに記入しましょう。痛いからと言って腕を動かさないでいると、五十肩の原因になるので毎日腕の体操をしてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸訓練を毎日行います。
検査	<p>本日()時 ~ 明日()時まで</p> <p>蓄尿検査を行います。(腎臓の機能を評価する検査になります)</p> <p>検査終了後も引き続き尿をためます</p>					<ul style="list-style-type: none"> 朝、血液をとります 8:30 胸のレントゲンを車椅子で撮りに行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 8:30 胸のレントゲンを車椅子で撮りに行きます 8:30 胸のレントゲンを歩いて撮りにいきます 		
安静度	<p>制限はありません</p> <p>*安定感のある靴を履いて階段昇降できる人は毎日行って下さい。階段が無理な人は病棟内や、屋上の歩行を励行して下さい。</p>				<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 背もたれを起すことが出来ます 指示があれば横を向く事が出来ます 	<ul style="list-style-type: none"> 午後までにベッド脇に立ちます。 問題なければトイレまで必ず歩行して下さい 		<p>病棟内を毎日よく歩行して下さい 回復が早くなります。</p>	<p>4日目から行動範囲に制限がありません。</p>
食事	<p>普通食または治療食が出来ます</p>		<p>()時以降は絶飲食です(麻酔科受診後に指示が出来ます)</p>	<p>絶飲食です</p>		<ul style="list-style-type: none"> 朝食5分粥、昼食より全粥食が開始となります 	<ul style="list-style-type: none"> 排便があれば米飯になります 		<p>抜糸は外来受診の際に行います</p> <p>退院後入浴してかまいません。</p> <p>傷のテープがはがれてしまったら、そのまま入浴してもOKです。こすらないように洗ってください。</p> <p>絆創膏を再度貼り替える必要はありませんが、糸が服に引っかかるのが気になるようなら貼ってもかまいません。</p> <p>激しい運動は医師に相談してから行ってください。</p>
清潔	<p>制限はありません</p>					<ul style="list-style-type: none"> 胸の管が抜けるまで、毎日体をタオルで拭きます 	<ul style="list-style-type: none"> 胸の管が抜けたら、下半身シャワー可能です。 		
排泄				<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入ってきます(入ってこない場合は尿器で行います) 排便はベッド上で行います 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入ってきます 10:00に尿管が抜けます。 手術後3日間は尿を溜めて下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 			
患者様ご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院時のオリエンテーションパスの説明をします。 必要物品をご用意ください 書類が提出出来ているかご確認ください <p>タオル3枚 バスタオル3枚 ティッシュ1箱 ゆかた(病棟でお貸しします) 3角巾1枚(病棟でお貸しします) T字帯1枚(病棟でお貸しします)</p> <p>病状説明書確認 輸血同意書確認 特定生物由来同意書 手術「説明と同意書」 HIV承諾書</p>	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔医の診察があります(本人だけでは心配な場合はご家族の方も麻酔科の先生の話聞いてください) 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の方は手術予定の1時間前に病室でお待ちください。 手術中は病室又はロビーで待機していただきます。 病棟を離れる時には必ずNSにお伝えください 	<ul style="list-style-type: none"> 帰室直後は処置がありますのでロビーでお待ちください。終わりましたら入室していただきます 手術後Drから説明があります。 大きな問題が無ければ自宅待機となります。 *痛みは我慢せず教えて下さい!! 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みを我慢すると離床が進まず、肺のふくらみも悪くなります。痛みは我慢しないで、痛み止めを使いましょう!!! 	<ul style="list-style-type: none"> 肺のふくらみを早くするには歩くのが一番です。歩かないと肺が膨らまず管が抜けません。どんどん歩いてください。 呼吸訓練もどんどん行い早く管が抜けるように頑張りましょう。 			
目標	<p>手術が不安なく受けられる</p>			<p>手術が不安なく受けられる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大量出血がない 痛みがコントロールできる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みがコントロールできる 呼吸訓練・病棟内歩行が出来る 			<p>退院後の生活を理解する</p>

この入院診療計画書は診療計画の概要などをお知らせするものであり治療・検査などを決定するものではありません。病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

患者様サイン() 主治医サイン() 担当看護師サイン()